



木造阿弥陀如来立像



指定区分	県指定重要文化財(彫刻)
読みかた	もくぞうあみだによらいりゅうぞう
所在地	久米南町里方 誕生寺
指定年月日	昭和37年4月3日
解説	本像は、来迎印を結び、裳裾は後方にたなびき、あたかも礼拝者のいる場所へ到来したかにみえる。螺髪(らほつ)や衣文の表現は洗練されており、鎌倉時代の様式をよく伝えている。胎内から本像造立の結縁者と交名を記した「法然上人御誕生所本尊」と刷り込んだ印仏が多数発見され、誕生寺の旧本尊仏と判明。今のところ、この印仏は県下最古の印刷物と思われる。
アクセス方法	JR誕生寺駅から車で10分／中国道院庄ICから車で約20分
公開状況	誕生寺宝物館にて公開(入館:9~14時／有料) [問い合わせ先]誕生寺 0867-28-2102
設備	トイレ  駐車場 
備考	誕生寺は県指定史跡「法然上人誕生地」として指定され、他にも建造物等、多くの指定文化財があります。